

# Euro Indicators

## Euro Weekly (1/4~1/11)

発表日：2010年1月12日(火)

～総選挙を控えた英国の財政健全化論議の行方もBOEの政策判断に影響しよう～

第一生命経済研究所 経済調査部

主任エコノミスト 田中 理

03-5221-4527

### ■ 1/4~1/11に発表された主な経済指標

発表日	指標、イベントなど	結果	コンセンサス	前回
1/4 (月)	(ユーロ) 12月PMI 製造業 (改訂)	51.6	51.6	51.2
	(独) 12月PMI 製造業 (改訂)	52.7	53.1	53.1
	(仏) 12月PMI 製造業 (改訂)	54.7	54.4	54.4
	(伊) 12月PMI 製造業	50.8	50.3	50.1
	(英) 12月PMI 製造業	54.1	52.0	51.8
1/5 (火)	(ユーロ) 12月消費者物価 (前年比)	+0.9%	+0.9%	+0.5%
	(独) 12月失業率	8.1%	8.1%	8.1%
1/6 (水)	(ユーロ) 12月PMI 総合	54.2	54.2	53.7
	(ユーロ) 12月PMI サービス業	53.6	53.7	53.0
	(ユーロ) 11月生産者物価 (前月比)	+0.1%	+0.2%	+0.3%
	(前年比)	▲4.4%	▲4.5%	▲6.6%
	(ユーロ) 10月鉱工業受注 (前月比)	▲2.2%	▲1.0%	+1.7%
(前年比)	▲14.5%	▲11.0%	▲16.4%	
1/7 (木)	(ユーロ) 11月小売売上数量 (前月比)	▲1.2%	横ばい	+0.2%
	(前年比)	▲4.0%	▲1.9%	▲1.3%
	(独) 11月小売売上数量 (前月比)	▲1.1%	+0.3%	横ばい
	(前年比)	▲2.8%	▲1.7%	▲1.6%
	(独) 11月製造業受注 (前月比)	+0.2%	+1.5%	▲1.9%
	(前年比)	+1.8%	▲0.2%	▲8.2%
	(英) 主要政策金利	0.50%	0.50%	0.50%
(英) 12月ハリファックス住宅価格 (前月比)	+1.0%	+0.5%	+1.3%	
(英) 12月新車登録台数 (前年比)	+38.9%	—	+57.6%	
1/8 (金)	(ユーロ) 7-9月期GDP (前期比、改訂)	+0.4%	+0.4%	+0.4%
	(ユーロ) 11月失業率	10.0%	9.9%	9.9%
	(独) 11月貿易収支 (10億ユーロ)	17.4	12.5	13.4
	(独) 11月鉱工業生産 (前月比)	+0.7%	+1.0%	▲1.7%
	(前年比)	▲8.0%	▲7.8%	▲12.3%
	(仏) 11月貿易収支 (10億ユーロ)	▲5.3	—	▲4.4
	(伊) 11月失業率	8.3%	—	8.2%
	(英) 12月生産者物価 (前月比)	+2.6%	+1.9%	+2.0%
1/11 (月)	(仏) 11月鉱工業生産 (前月比)	+1.1%	+0.5%	▲0.6%
	(前年比)	▲3.8%	▲5.2%	▲8.0%

(注) コンセンサスはBloomberg調査

## ■ ユーロ圏：企業部門の回復と家計部門の低迷のコントラストが継続

### <ユーロ圏 (1/4) : 12月PMI製造業(確報)>

12月のユーロ圏の製造業PMI指数は51.6と速報から不変。前月の51.2から改善し、3ヶ月連続で業況判断の分岐点である50を上回った。国別には、ドイツが速報：53.1→確報：52.7（前月は52.4）、フランスが速報：54.4→確報：54.7（前月は54.4）、イタリア（速報の公表なし）が50.8（前月は50.1）。

【評価】 各国統計から明らかな通り、企業活動は12月入り後も改善を継続。

### <ユーロ圏 (1/5) : 12月消費者物価(速報)>

12月のユーロ圏の消費者物価は前年比+0.9%と、エネルギー価格の上昇を主因に前月の同+0.5%から小幅伸びが高まった。

【評価】 コア物価の安定基調は不変。構成国別の詳細を含む確報データは1月15日に発表予定。

### <ドイツ (1/5) : 12月失業率>

12月のドイツの失業率は8.1%と前月から不変。6・7月の8.3%をピークに上昇に歯止めが掛かっている。

【評価】 失業者数は前月差3千人減と6ヶ月連続で減少。時短支援制度が引き続き失業率の抑制に寄与。

### <ユーロ圏 (1/6) : 10月鉱工業新規受注>

10月のユーロ圏の鉱工業新規受注は前月比▲2.2%と7ヶ月振りに減少。品目別には、中間財（同+1.5%）、耐久消費財（同+0.6%）がプラスの一方、非耐久消費財がフラット、資本財（同▲4.6%）が大幅なマイナス。

【評価】 10月は改善が一服したが、PMI受注指数などから判断して、春先以降の底打ち傾向が継続。

### <ユーロ圏 (1/6) : 11月生産者物価>

11月のユーロ圏の生産者物価は前月比+0.1%。品目別には、中間財（同▲0.2%）、非耐久消費財（同▲0.1%）が下落の一方、資本財と耐久消費財がフラット、エネルギー（同+0.8%）が大きく上昇。

【評価】 エネルギー価格の上昇を除けば川上段階の物価は安定。

### <ユーロ圏 (1/6) : 12月PMI総合(確報)>

12月のユーロ圏のPMI総合指数は54.2と前月の53.7から上昇。製造業指数（11月：51.2→12月：51.6）、サービス業指数（53.0→53.6）が何れも改善した。

【評価】 総合指数は、7-9月期の前期差+6.3ポイントに続き、10-12月期も同+4.1ポイントの改善。10-12月期のユーロ圏の実質成長率は前期に続きプラス成長の可能性が示唆される。

#### <ユーロ圏 (1/7) : 11月小売売上数量>

11月のユーロ圏の小売売上数量は前月比▲1.2%と大きく下落。品目別には、食料品が同▲0.4%、非食料品が同▲1.6%。非食料品の内訳は現段階で未公表。

【評価】 08年初をピークに小売売上の下落トレンドに歯止めが掛からない。実質ベースでみた足元の売上水準は05年並みにとどまる。

#### <ドイツ (1/7) : 11月製造業受注>

11月のドイツの製造業受注（数量ベース）は前月比+0.2%と、前月のマイナス（同▲1.9%）から回復。

【評価】 8ヶ月振りに減少した前月から小幅ながら持ち直し。製造業受注は春先以降の輸出環境の回復に牽引され、緩やかな増加トレンドにあると判断。

#### <ユーロ圏 (1/8) : 7-9月期GDP（二次改訂値）>

7-9月期のユーロ圏の実質GDPは前期比+0.4%と速報値・一次改訂値から不変。

【評価】 一次改訂段階で未公表だったアイルランド、ルクセンブルグ、マルタ、フィンランドが揃って前期比プラス。これにより加盟16ヶ国のうち、ギリシャ、スペイン、キプロスを除いた13ヶ国でプラス成長を記録。

#### <ユーロ圏 (1/8) : 11月失業率>

11月のユーロ圏の失業率は10.0%と前月（9.9%）から上昇。ドイツ、ルクセンブルグ、オーストリア、スロベニアを除いた加盟国の全てで上昇した。

【評価】 08年初を境に失業率の上昇トレンドが継続。失業率の2桁乗せは98年10月以来で、09年入り後はユーロ圏発足後で最も高い水準を更新している。

#### <ドイツ (1/8) : 11月鉱工業生産>

11月のドイツの鉱工業生産は前月比+0.7%と、前月の落ち込み（同▲1.7%）からプラスに復帰。

【評価】 同月発表の11月の貿易収支では、輸出が3ヶ月連続で増加するなど、外需の回復傾向を確認。輸出依存度の高いドイツの製造業活動は振れを伴いながらも増勢を続けていると判断。

#### <フランス (1/11) : 11月鉱工業生産>

11月のフランスの鉱工業生産は前月比+1.1%と3ヶ月振りの増加。業種別には、食料、原料、電力・ガス、公益、建設がマイナスの一方、輸送機器、自動車、木材・紙製品、鉱業がプラスに。

【評価】 買い替え支援制度に支えられた自動車需要の増加を受け、自動車の増産が牽引した。

## ■ 英国：景気に明るい兆しも見られるが、当面は現行の金融政策スタンスの継続が予想される

### <英国（1/4）：12月PMI製造業>

12月のPMI製造業指数は54.1と前月の51.8からモメンタムが一段と改善。7ヶ月連続で業況判断の分岐点である50を上回り、07年11月以来の高水準を記録。

【評価】 10-12月期平均では前期差+3.2ポイントと製造業活動の拡大を示唆。

### <英国（1/6・7）：金融政策会合>

BOEは6～7日の金融政策会合で、主要政策金利を現行の0.50%に据え置き、資産買取プログラムの規模を2,000億ポンドに据え置くことを決定。

【評価】 英国景気は7-9月期まで6四半期連続のマイナス成長を記録後、10-12月期はプラス成長に復帰した公算が大きい。4日発表の製造業PMIの改善など、景気の先行きには一部で明るい兆しも見られるが、マネー指標や物価統計は安定基調を続けており、利上げを急ぐ状況にはない。総選挙を控え活発化している財政再建論議の行方も見定める必要があり、当面は現行の政策スタンスが継続されよう。

### <英国（1/7）：12月ハリファックス住宅価格>

12月のハリファックス住宅価格指数は前月比+1.0%と6ヶ月連続で上昇。前年比では+1.1%と08年3月以来の上昇を記録した。

【評価】 他の住宅価格指数同様に住宅価格の底打ちを裏付け。09年4月のボトムからは9.4%の反発。

### <英国（1/7）：12月新車登録台数>

12月の新車登録台数は前年比+38.9%と、前月（同+57.6%）、前々月（同+31.6%）に続き大幅なプラスを記録。

【評価】 環境対応車への買い替え支援制度の効果に加え、1月1日のVAT税率の時限引き下げ措置の終了を前に駆け込み需要が発生した模様。

以上